

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	(有)三輪車 放課後等デイサービス さんりんしゃ1		
○保護者評価実施期間	令和8年1月15日		～ 令和8年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和8年1月19日		～ 令和8年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースの広さ	日々の活動で使用している主となるスペース(2階フロアー)からすぐ個室(静養部屋)に移動出来るよう環境設備を行っている。	利用者の情緒面などで集団に入れない場合などの際は、屋内と屋外に分けるなどの支援を行っている。
2	幅広い年齢層の他児との関わり (小学1年生から高校3年生までの子どもと一緒に活動している)	年齢の異なる他児との過ごすことで、日常生活に必要なスキル等をマネしながら習得したり、関わり方(上下関係)を学んだりできるよう、他児との関わりを大切にしている。	事業所内だけでなく、公共の場への外出などで一般の方と同じ環境での活動を充実させていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の場の活用や地域住民との関わり	公共施設、公園、店舗利用等、地域との交流が図れているが、平日の支援では地域の場の活用や子ども達と交流する機会が提供出来ない。	平日においても、可能な限り公共施設を利用を検討する。
2	各種マニュアルの策定や非常災害を想定した定期的な避難訓練等の情報発進について	各種マニュアルを策定したり、定期的な避難訓練を実施しています。また、その内容を契約時や利用当日に発進しておりますが、全保護者に伝わっていない現状があります。	現時点の発進だけでなく、各種マニュアルや避難訓練の実施を扱ったご案内を考え、発進していくことで、保護者の皆様にしっかりと情報をお伝えすることができる仕組みづくりに取り組んでまいります。
3			